



# 8 全国高校総体

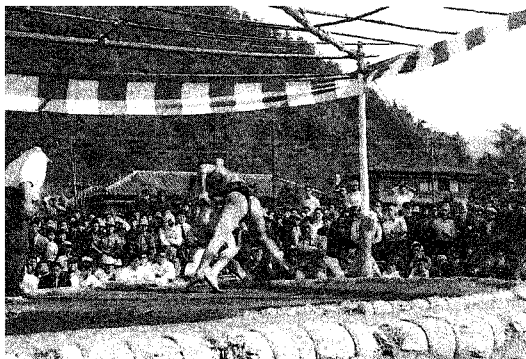
第74回全国高等学校相撲選手権大会

「かけぬけろ夏風を裸山梨で」

期間 8月2日(金)～4日(日)／会場 都留市民総合体育館 特設相撲場

全国各地から集う高校生力士へあたたかいご声援を

昭和三十三年五月、谷村第一小学校校庭で開催された第六回関東高校相撲大会



## 高校総体開催に向けて PART 4

### 『都留市相撲の歴史』

今回は都留市の相撲の歴史を紹介いたします。古くは都留郡谷村城主秋元喬知(喬朝)が天和元年(一六八一)寺社奉行を兼ね、若年寄に進まれた際、その当時江戸勧進相撲は弊害が多く、寺社奉行の許可がなかなかえられず、相撲興行ができないうで困っていました。喬知が寺社奉行中の貞享元年(一六八四)勧進元雷権太夫から秋元撰津守様(喬知)宛に願書を出し、ようやく許可になり相撲興行が行われるようになりました。

都留市では、明治三十六年五月、東京大相撲一行が谷村町東漸寺境内で相撲興行が行われ、また、大正に入ってから、東漸寺境内で興行が行われました。

この当時、強い力士に子どもを抱いてもらうと子どもが丈夫に育つという風習から、あらそって力士に我が子を抱いてもらう光景が見うけられたそうです。

昭和二十六年には、横綱羽黒山一行の大相撲が谷村第一小学校の校庭で興行され、この中には本県出身の前頭甲斐の山の姿も見られました。

郡内でも昔から神社の祭礼には相撲が行われました。都留市では谷村町大神宮の辻、同金山神社の辻、朝日馬場石船神社の辻などが知られ、近郷の素人力士が祭礼の日に集まり相撲大会が盛大に行われました。特に石船神社の辻は、郡内三辻の一つに挙げられています。明治初年甲州の各辻

で活躍された力士に、旭山・旭盛がいました。南都留郡盛里村の出身で、初代旭山は朝日神門の出で本名を小俣庄兵衛といい、朝日馬場 小俣次郎さんの祖先です。当時旧暦七月一日には、毎年同村石船神社の奉納相撲が催され、近郷はもろろん国中や静岡方面からも力自慢の素人力士が集まって相撲をとりましたが、旭山に勝てる者はいなかったそうです。

また、石船神社境内には明治初年頃二代目旭山が郡内一円より寄付金を集め、初代朝日山の碑を建てたものがあります。

終戦後二十一年九月、山梨県相撲連盟が組織され、副会長として窪田薫氏(都留市)が就任し、山梨県及び都留市の相撲道の発展に貢献されました。

市内では、県立谷村高等学校が昭和二十五年に相撲部を設立し、全国大会および関東大会に県代表として出場し活躍しています。昭和三十三年には谷村第一小学校校庭で第六回関東高校相撲大会が開催され、多くの相撲ファンをわかせました。

また、わんぱく相撲大会も毎年谷村第一小学校体育館で行われ、ちびっ子力士による熱戦が繰り広げられています。

相撲は錬成することにより、心を修め、気を養い、体を鍛え、男子として豊かな心と強健な身体を養成することのできるスポーツです。高校総体の開催を契機に、市民の相撲への関心がますます高まることを切望します。

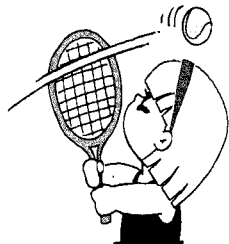
### 市制祭協賛スポーツ行事 市民ゴルフ大会

主催 都留ゴルフ連盟  
日時 5月21日  
午前8時スタート  
場所 プリティッシュ  
ガーデンクラブ

定員 120名  
申込締切 5月10日  
会費 3000円(年会費含む)  
申込・問合先

菅谷正敏 ☎(43)3102  
柏木忠邦 ☎(43)0221

### テニス祭り



日時 5月26日  
(雨天の場合6月2日)  
時間 午後1時～5時  
場所 都留市テニスコート  
(都留市立第二中学校横)  
参加対象 都留市内在住の勤者  
参加費 無料  
問合先 都留市硬式テニス協会  
前田 茂 ☎(43)5946  
奈良英樹 ☎(43)6307